

私学あいら



専修学校・各種学校版

発行：2022年7月1日

私立学校に通う 園児・児童・生徒と 保護者の皆様へ



愛知県知事

大村 秀章

昨年は、新型コロナウイルス感染症の「克服」に向けた取組を進めるとともに、ジブリパークの整備推進、愛知県新体育館、スタートアップ支援拠点「STATION Ai」の整備着手など、感染症克服後を見据え、愛知を「前進」させた1年となりました。

今年は現在の愛知県が誕生してから150周年に当たる記念すべき年であります。7月には、国際芸術祭「あいち2022」を開催し、11月には、ジブリパークの「青春の丘エリア」「ジブリの大倉庫エリア」「どんどこ森エリア」が開業します。

また、リニア大交流圏を見据えた社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上にもしっかりと取り組んでまいります。

世界は、グローバル化の進展やそれに伴う感染症リスクの増大、デジタル技術の急速な発展など、加速度的な変化を遂げています。今後も、愛知が日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードしていくためには、変化に的確に対応し、イノベーションを巻き起こしていかなければなりません。

こうした取組のためには、愛知の未来を支える「人材力」の強化が重要であり、次代の愛知を担う子どもたち一人一人の個性や可能性を伸ばす、きめ細かな教育を充実させていくとともに、学びがいのある魅力的な教育環境づくりが求められています。

このため、それぞれの建学の精神に基づき、特色のある教育を实践され、「人づくり」において重要な役割を担っていただいている私立学校の教育条件向上と父母負担の軽減を図るため、今年度予算では、私学助成として721億余円を計上いたしました。引き続き、私学振興に取り組んでまいりますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。

私学の健全な発展のために

私学助成に721億余円

愛知県では、私学の健全な発展を図り、父母負担の軽減、教育条件の維持向上、経営の安定化のために、私学の振興を重点施策に掲げ、全国的にも高水準の助成策を講じています。



愛知県の主な私学助成



私立学校の教育条件の維持向上のために

<私立学校経常費補助金>

教育費の保護者負担の軽減と、教育条件の維持向上を図るため、私立学校を設置する法人に対し、学校教育に必要な経常的経費について補助するものです。

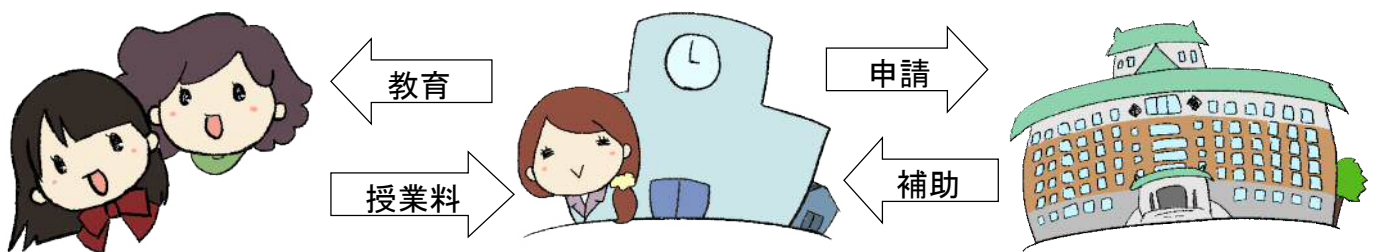
※ 専修学校(学校法人立)高等課程(一人あたり)145,336円、専門課程及び一般課程(一人あたり)13,500円

専修学校(非学校法人立)(一校あたり)約98万円

各種学校(学校法人立)(一校あたり)約80万円、各種学校(非学校法人立)(一校あたり)約55万円

非学校法人立の専修学校及び各種学校については、学校規模に応じて補助を行っています。

高等課程に対しては、一般補助のほか、教育の充実を図るための特別補助があります。



私立学校の施設設備充実のために

<私立学校施設設備整備費補助金>

校舎・屋内運動場・武道場・プールの増改築、耐震・防災対策工事、アスベスト対策工事、情報通信ネットワーク環境整備、ICT教育装置整備等のために、学校法人に対して補助します。

教職員の福利厚生の上昇のために

<私学教職員共済費補助金>

<私学教職員退職基金補助金>

私立学校等の教職員の福利厚生の上昇を図るために、掛金等の一部を補助します。

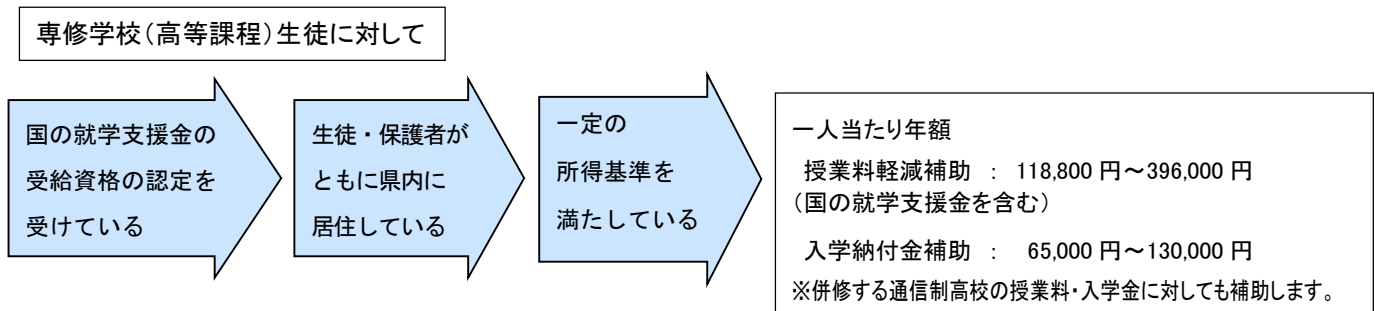
保護者や生徒の就学負担軽減のために

私立専修学校高等課程に在学する方へ

<私立高等学校等入学納付金補助金>

<私立高等学校等授業料軽減補助金>

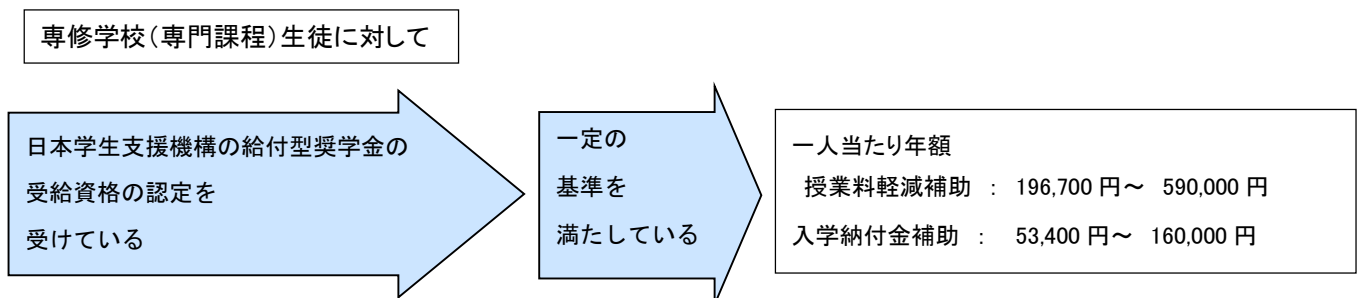
生徒・保護者がともに県内に居住する一定の所得金額以下の保護者に対し、入学納付金の一部、授業料の一部を補助します。



私立専修学校専門課程に在学する方へ

<私立専修学校専門課程授業料等軽減補助金>

一定の所得金額以下の保護者に対し、入学納付金の一部、授業料の一部を補助します。



2021年度は授業料軽減を、4千人の専修学校生(専門課程)と6千人の専修学校生(高等課程)に補助しました。

★申し込み方法★

通っている学校を通じてお申し込みください。



発行 愛知県県民文化局県民生活部学事振興課私学振興室
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 052-954-6187 (助成グループ)
ホームページ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shigaku/>
E-mail shigaku@pref.aichi.lg.jp